



今月のテーマ

BLS 一次救命処置

【9月9日は救急の日】

BLSとはBasic Life Supportの略称で心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことをいいます。専門的な器具や薬品などを使う必要のないBLSは、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば誰でも行うことができます。

心肺停止となった方の命が助かるかどうかは、心肺停止になった状態からいかに短時間で救命処置が行われるかどうかで大きく左右されます。心臓と呼吸が止まってからの時間の経過とともに救命の可能性が減少しています。救急車の到着を待つだけでは生存可能性を少しずつ減少させてしまいます。

BLSの手順 救命はだれでも出来る

1. 意識状態を確認(反応がない場合、周囲の安全を確認する)

救助者の安全を最優先し、二次災害を防ぐためにまずは周囲の安全を確認します。

2. 緊急通報119番とAEDを要請

大声で叫んで助けを呼ぶなど、周囲の人に119番通報とAEDの手配を頼みます。

3. 反応がなく、あきらかに息をしていなかったら、ただちに胸骨圧迫

胸骨の下半分を焼く5cmの深さで、ただし6cmを超えないくらいに、胸が沈む強さで圧迫します。

テンポは1分間あたり100~120回です。

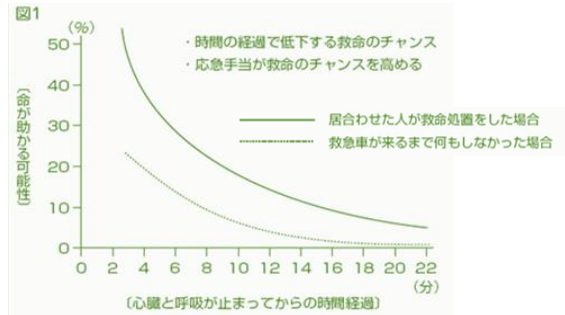
4. (AEDが入手できた場合)AED装着し、解析させる

AEDは一般の人でも簡単に使えるよう、操作を自動化しています。電気ショックの必要性はAEDが判断しますので、音声ガイダンスに従い、指示されれば電気ショックを行います。電気ショックの後は、すぐに胸骨圧迫からCPRを開始します。

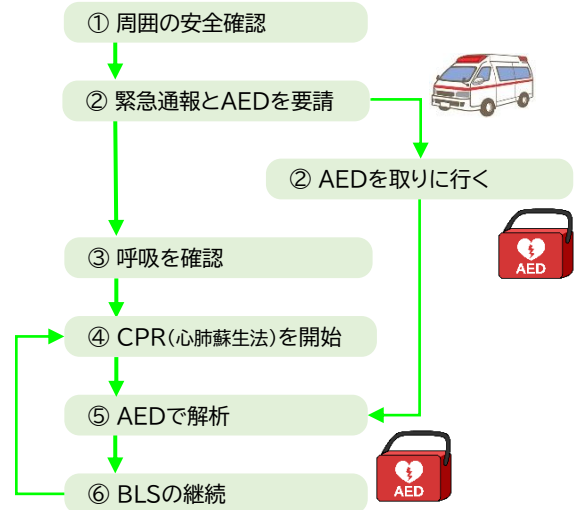
6. BLSの継続

正常な呼吸など心拍再開とあきらかに判断できる反応がない限り、CPRは中断せずに続けます。CPRを2分行い、AEDで解析、指示されれば電気ショック、を繰り返します。

7. 救急隊員に引き継ぐ



BLS(一次救命処置)アルゴリズム



人の命を救うにはトレーニングが必要です

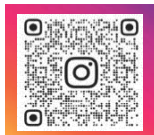
BLSが必要な場面に遭遇したとき、知識があっても恐怖心からためらいを感じたり、実践することが困難になるかもしれません。本当にBLSが必要な時にしっかりと実践できるよう、実践を中心としたトレーニングを繰り返し行うことで、必要な技術を身体で覚えることが大切です。



年に一度は健診を受けましょう!

健康診断

自分のため、家族のために
早期発見!



Instagram
@KAGAWA_CLINIC
フォローをお願いします!



医療法人社団 清明会
かがわクリニック

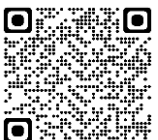
☎ 0790-43-8887

〒675-2322 兵庫県加西市北条町西高室595-11

当院の情報は
ホームページからご覧頂けます。

かがわクリニック

検索



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
15:00~18:00	○	○	×	○	○	×	診

加西市 令和6年度 健康講座(健康大学)のご案内

健康大学は、医師・歯科医師・薬剤師などが毎回テーマを変えて健康に関する講義をします。

「脳卒中の予防」

かがわクリニック 加川 隆登 先生

開催日: 9月25日(水曜日)

時間: 受付開始時間13時00分から

講座: 14時35分から15時30分

場所: 健康福祉会館 研修室1・2

受講料: 無料 先着50名

※詳しくは加西市の広報にて

